



Financial Report 2015

財務レポート 2015
(平成26年度財務諸表の概要)

第 8 期

平成26年4月1日～平成27年3月31日

公立大学法人県立広島大学

財務諸表等の構成

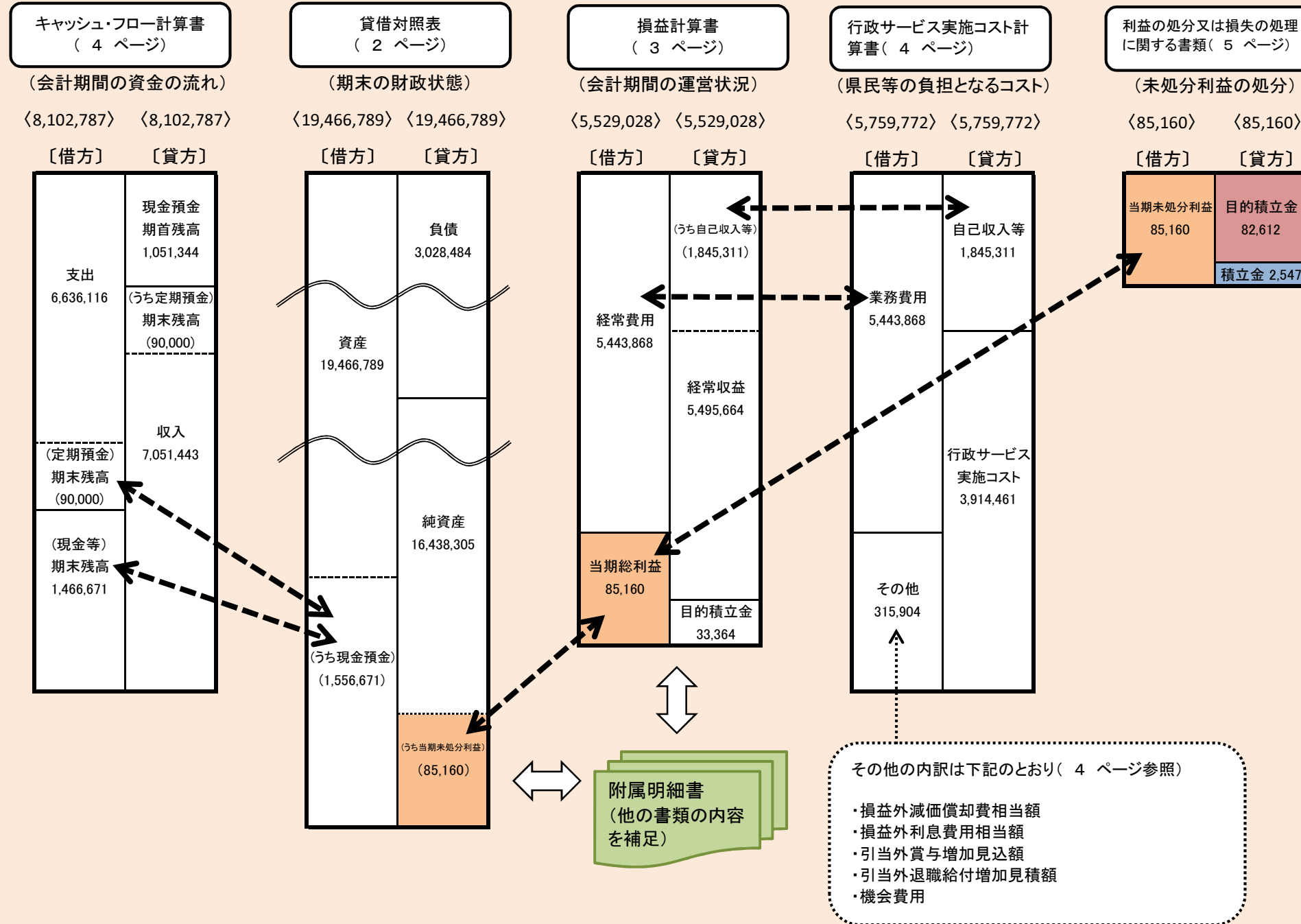
公立大学法人は、「地方独立行政法人会計基準」及び「地方独立行政法人会計基準注解」に従って会計を行い、県民に対して、その財政状態及び運営状況を明らかにするため、財務諸表を作成することとされています。

財務諸表は、①貸借対照表、②損益計算書、③利益の処分又は損失の処理に関する書類、④キャッシュ・フロー計算書、⑤行政サービス実施コスト計算書及びこれらを補足する附属明細書から構成されており、⑥決算報告書の添付が義務付けられています。

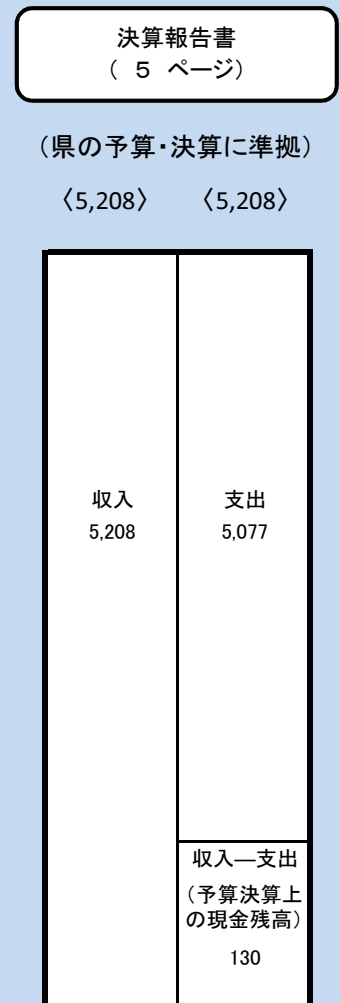
単位：千円

単位：百万円

財務諸表



決算報告書



事業報告書
(大学の事業内容を説明)

※上記は、平成26年度の財務諸表を表しています。なお、この財務レポート上の計数は、単位未満を切り捨てていますので、合計が合わない箇所があります。

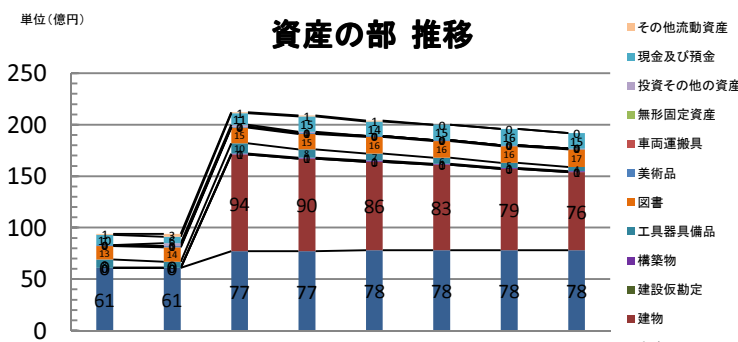
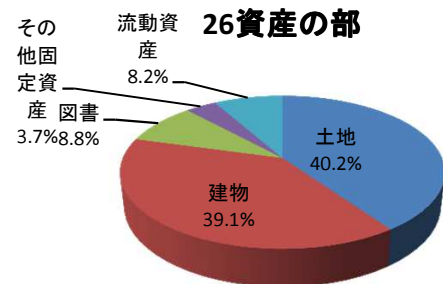
貸借対照表 B/S (Balance Sheet)

(単位 千円)

科目	平成25年度	平成26年度	対前年度増減額	対前年度増減率	主な増減要因
【資産の部】					
I 固定資産	18,342,810	17,873,559	▲ 469,251	▲ 2.6 %	
1 有形固定資産	18,294,469	17,835,832	▲ 458,637	▲ 2.5 %	
土地	7,850,895	7,850,895	0	0.0 %	
減損損失累計額	▲ 16,580	▲ 16,580	0	0.0 %	
建物	10,202,908	10,251,296	48,388	0.5 %	主な取得資産は下記のとおり
減価償却累計額	▲ 2,264,425	▲ 2,646,827	▲ 382,402	16.9 %	
減損損失累計額	▲ 1,064	▲ 1,064	0	0.0 %	
構築物	246,493	246,493	0	0.0 %	
減価償却累計額	▲ 108,014	▲ 120,050	▲ 12,036	11.1 %	
工具器具備品	1,841,414	1,547,270	▲ 294,144	▲ 16.0 %	大型リース資産(基幹ネットワーク)の減、その他、主な取得資産は下記のとおり
減価償却累計額	▲ 1,320,029	▲ 1,123,317	196,712	▲ 14.9 %	
図書	1,693,654	1,717,748	24,094	1.4 %	図書購入による増
美術品	129,902	129,902	0	0.0 %	
車両運搬具	2,530	2,530	0	0.0 %	
減価償却累計額	▲ 2,067	▲ 2,464	▲ 397	19.2 %	
建設仮勘定	38,850	0	▲ 38,850	皆減	建物の完成による減(庄原キャンパス人工気象施設)
2 無形固定資産	46,285	36,527	▲ 9,758	▲ 21.1 %	
特許権	0	593	593	皆増	
ソフトウェア	38,757	29,551	▲ 9,206	▲ 23.8 %	減価償却による減
電話加入権	150	150	0	0.0 %	
その他無形固定資産	7,377	6,232	▲ 1,145	▲ 15.5 %	減価償却による減
3 投資その他の資産	2,056	1,199	▲ 857	▲ 41.7 %	
敷金・保証金	2,052	1,195	▲ 857	▲ 41.8 %	
その他投資	4	4	0	0.0 %	
破産更生債権	2,930	2,930	0	-	
貸倒引当金	▲ 2,930	▲ 2,930	0	-	
II 流動資産	1,657,880	1,593,230	▲ 64,650	▲ 3.9 %	
現金及び預金	1,631,344	1,556,671	▲ 74,673	▲ 4.6 %	期末未払金(退職金等)の減少による減
未収学生納付金収入	4,843	3,528	▲ 1,315	▲ 27.2 %	未納残高の減少
学生納付金徴収不能引当金	▲ 178	0	178	皆増	
その他の未収入金	19,397	31,532	12,135	62.6 %	県補助金等の期末未収入の増
貸倒引当金	0	▲ 358	▲ 358	皆減	
前払費用	1,677	1,847	170	10.1 %	
未収収益	795	9	▲ 786	▲ 98.9 %	
資産の合計	20,000,691	19,466,789	▲ 533,902	▲ 2.7 %	

【当期の主な取得資産】

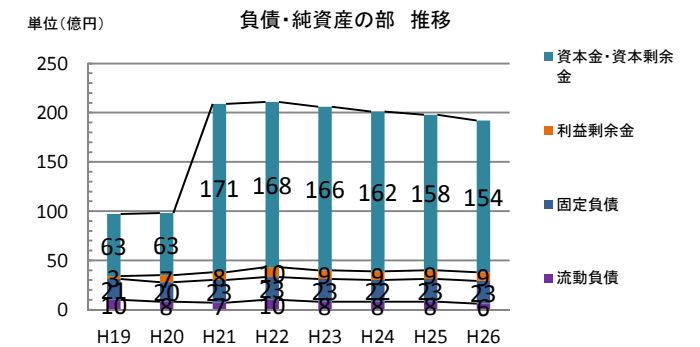
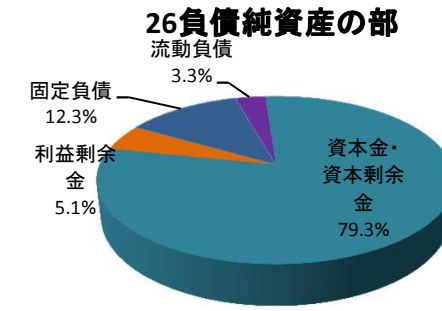
- ◆建物 (庄原キャンパス 屋外型人工気象室 37,230千円 ※H25年度建設仮勘定計上分の振替)
- ◆工具器具備品 (広島キャンパス 卓上走査電子顕微鏡 5,400千円) (庄原キャンパス 遺伝子解析システム 10,878千円、全有機炭素計 6,156千円) (三原キャンパス デジタルX線TVシステム 12,080千円 ※リース資産、カラーデジタル印刷機 5,182千円※リース資産)



貸借対照表は、期末における資産、負債及び純資産の残高を示し、本学の財政状況を表すものです。表の左側で元手資金をどのような形で運用しているのかを、右側で資金をどのような方法で集めているのかを、表しています。(※)県から受け入れた運営費交付金及び学生が納付した授業料等は、受領時に収益ではなく債務として流動負債へ計上します。これは、教育や研究など、交付額や受領額に見合う一定の事業を実施する責務を負っていることによるものであり、これら受領額債務は期間の経過による減価償却や事業のための支出に伴い、収益化されます。

科目	平成25年度	平成26年度	対前年度増減額	対前年度増減率	主な増減要因
【負債の部】					
I 固定負債	2,376,324	2,393,459	17,135	0.7 %	
資産見返負債	2,322,504	2,336,192	13,688	0.6 %	
資産見返運営費交付金等	581,884	662,836	80,952	13.9 %	資産取得額が減価償却費を上回ったことによる増
資産見返補助金等	17,185	13,905	▲ 3,280	▲ 19.1 %	資産取得額が減価償却費を下回ったことによる減
資産見返寄附金	126,379	135,339	8,960	7.1 %	資産取得額が減価償却費を上回ったことによる増
資産見返物品受贈額	1,558,205	1,524,111	▲ 34,094	▲ 2.2 %	県から譲渡された資産の減価償却による減
建設仮勘定見返運営費交付金	38,850	0	▲ 38,850	皆減	資産見返運営費交付金等への振替による減
資産除去債務	3,175	3,226	51	1.6 %	
長期リース債務	50,643	54,039	3,396	6.7 %	当期開始リース債務の増(+25,589千円)並びに短期リース債務への振替による減(▲22,193千円)
II 流動負債	825,178	635,025	▲ 190,153	▲ 23.0 %	
預り補助金等	189	0	▲ 189	皆減	
寄附金債務	13,543	13,945	402	3.0 %	
前受受託研究費等	12,161	9,281	▲ 2,880	▲ 23.7 %	受託研究費の翌年度繰越額の減
前受受託事業費等	0	0	0		
短期リース債務	47,896	24,375	▲ 23,521	▲ 49.1 %	大型リース(基幹ネットワークシステム)の終了による減
未払金	622,478	450,789	▲ 171,689	▲ 27.6 %	退職金の減
未払費用	2,262	2,520	258	11.4 %	
未払消費税等	1,104	2,330	1,226	111.1 %	
預り金	85,971	84,741	▲ 1,230	▲ 1.4 %	預り後援会費等の減
預り科学研究費補助金等	32,723	39,811	7,088	21.7 %	科研費(直接経費)の繰越額の増
その他流動負債	6,848	7,229	381	5.6 %	
負債の合計	3,201,502	3,028,484	▲ 173,018	▲ 5.4 %	

科目	平成25年度	平成26年度	対前年度増減額	対前年度増減率	主な増減要因
【純資産の部】					
I 資本金	17,467,360	17,467,360	0	0.0 %	
地方公共団体出資金	17,467,360	17,467,360	0	0.0 %	
II 資本剰余金	▲ 1,608,922	▲ 2,021,602	▲ 412,680	25.6 %	
資本剰余金	775,909	786,172	10,263	1.3 %	施設費補助金に基づく施設整備による増
損益外減価償却累計額	▲ 2,366,949	▲ 2,789,841	▲ 422,892	17.9 %	県出資、施設費、目的積立金等により取得した資産に係る減価償却費相当額の増
損益外減損損失累計額	▲ 17,644	▲ 17,644	0	0.0 %	
損益外利息費用累計額	▲ 238	▲ 288	▲ 50	21.0 %	
III 利益剰余金	940,750	992,547	51,797	5.5 %	
前中期目標期間繰越積立金	900,052	900,052	0		
教育研究の質の向上等目的積立金	0	3,948	3,948		25年度利益処分目的積立金から26年度取崩額を控除
積立金	0	3,384	3,384		
当期未処分利益(うち当期総利益)	40,697	85,160	44,463	109.3 %	
純資産の合計	16,799,188	16,438,305	▲ 360,883	▲ 2.1 %	
負債・純資産の合計	20,000,691	19,466,789	▲ 533,902	▲ 2.7 %	

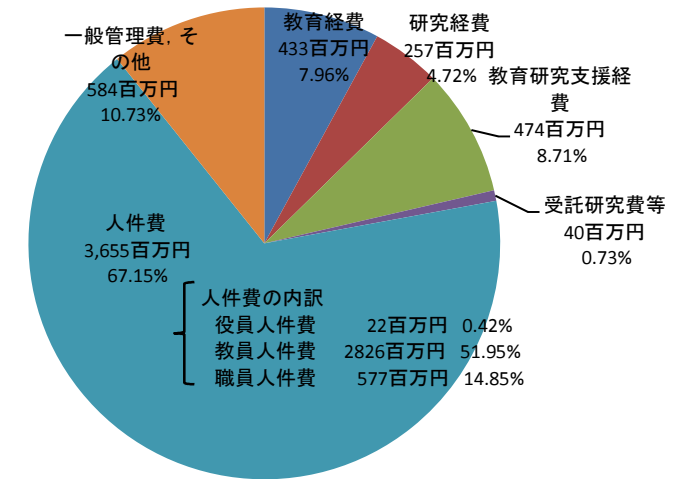


損益計算書 P/L (Profit & Loss Statement)

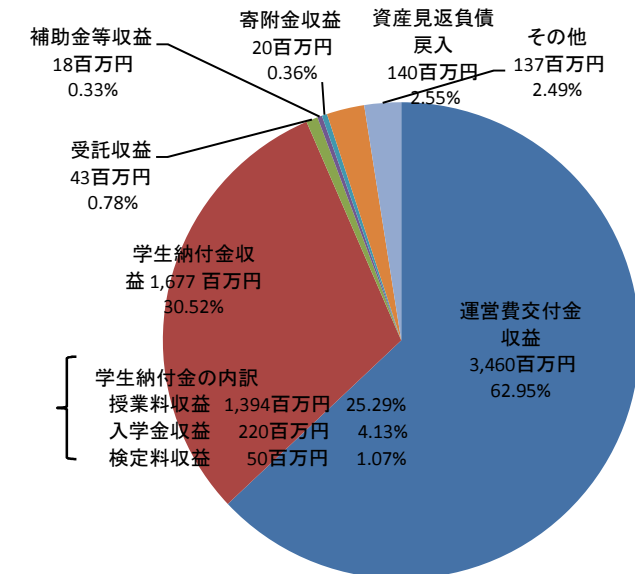
損益計算書は、一会計期間の、公立大学法人の運営状況を明らかにするものです。教育・研究等の業務に費やした費用と、得られた収益の状況を知ることができます。

科目	平成25年度	平成26年度	対前年度増減額	対前年度増減率	主な増減要因
経常費用	5,437,385	5,443,868	6,483	0.1%	
業務費	4,810,015	4,859,110	49,095	1.0%	
教育経費	386,585	432,933	46,348	12.0%	MBA設置準備経費、大学紹介広報経費および授業料減免等の増
研究経費	263,933	256,887	▲7,046	▲2.7%	前年度償却完了資産の減価償却費の減
教育研究支援経費	444,659	473,944	29,285	6.6%	国際交流経費、留学生支援経費及び図書除却費等の増
受託研究費	29,479	33,410	3,931	13.3%	受託研究の執行額増加による増
受託事業費	8,059	7,240	▲819	▲10.2%	
役員人件費	20,859	22,590	1,731	8.3%	賞与等の増
教員人件費	2,872,669	2,826,608	▲46,061	▲1.6%	定年退職者数の減(H25:14人→H26:9人)並びに給与抑制措置終了による増
職員人件費	783,770	805,496	21,726	2.8%	給与抑制措置終了による増
一般管理費	623,169	578,734	▲44,435	▲7.1%	前年度実施の外壁修繕費の減並びに庄原・三原キャンパスの外壁調査費、本部図書館等の外壁修繕費及びPCB廃棄物処理費の増
財務費用	3,656	2,097	▲1,559	▲42.6%	固定資産リースに係る支払経費の減
雑損	544	3,924	3,380	621.3%	補助金の返還及び他大学へ転職する教員への研究機器移管等
経常収益	5,478,083	5,495,664	17,581	0.3%	
施設費収益	0	10,150	10,150	皆増	庄原キャンパス及び三原キャンパスの外壁調査のために交付された補助金
運営費交付金収益	3,480,900	3,460,468	▲20,432	▲0.6%	特定運営費交付金収入額(退職金等)の減少による減
授業料収益	1,394,243	1,390,402	▲3,841	▲0.3%	卒業(修了)予定年次の学生数の減少等
入学金収益	220,806	226,682	5,876	2.7%	県外からの入学者数の増加(+77名)
検定料収益	50,694	59,543	8,849	17.5%	入学志願者数の増加(+529名)
受託研究等収益	31,173	35,767	4,594	14.7%	受託研究の執行額増加による増
受託事業等収益	7,924	7,240	▲684	▲8.6%	
補助金等収益	15,007	17,674	2,667	17.8%	補助事業の執行額増加による増
寄附金収益	20,356	20,047	▲309	▲1.5%	
資産見返負債戻入	131,687	140,690	9,003	6.8%	科研費で取得した固定資産の減価償却費の増
財務収益	1,721	371	▲1,350	▲78.4%	資金運用の利息収益の減
雑益	123,567	126,624	3,057	2.5%	診療センターの診察収入及び科研費間接費受入の増
経常利益	40,697	51,796	11,099	27.3%	
臨時損失	0	0	0	-	
臨時利益	0	0	0	-	
当期純利益	40,697	51,796	11,099	27.3%	
目的積立金取崩額	0	33,364	33,364	皆増	MBA設置準備及び国際交流事業へ充当
当期総利益	40,697	85,160	44,463	109.3%	

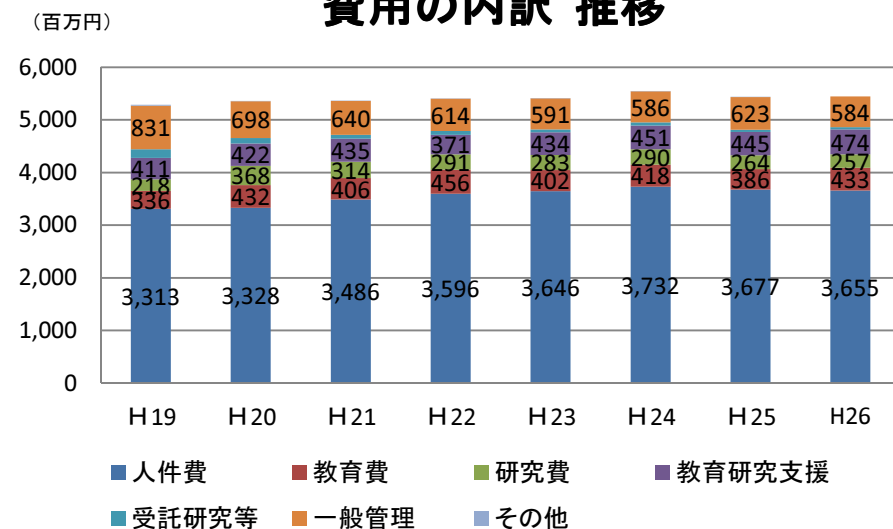
費用の内訳



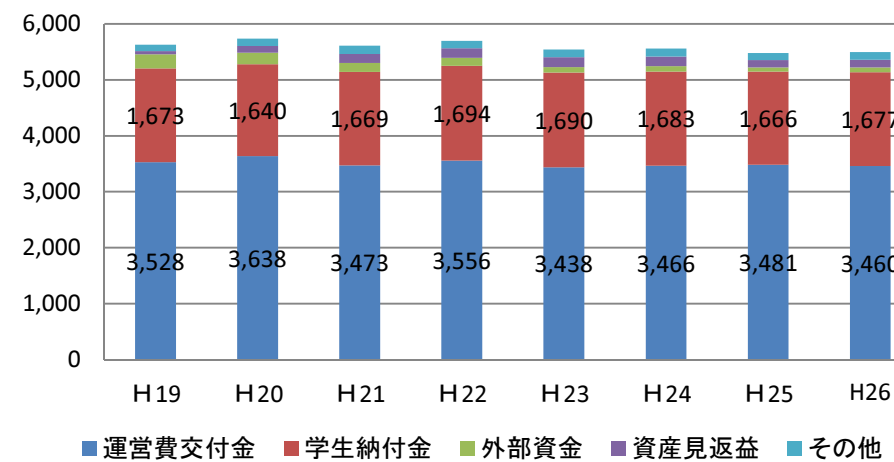
収益の内訳



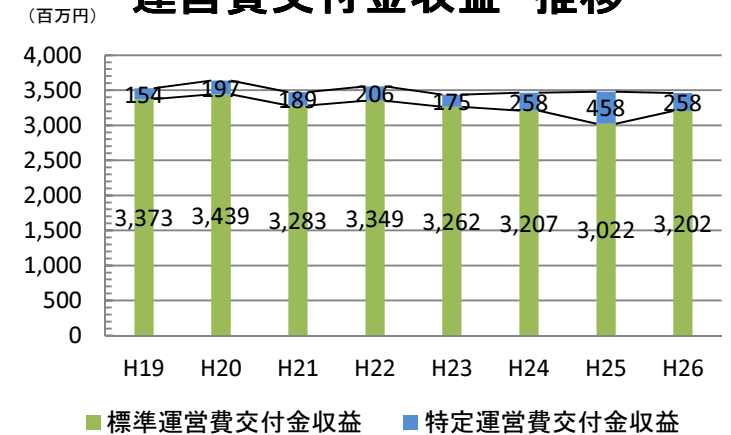
費用の内訳 推移



収益の内訳 推移



運営費交付金収益 推移

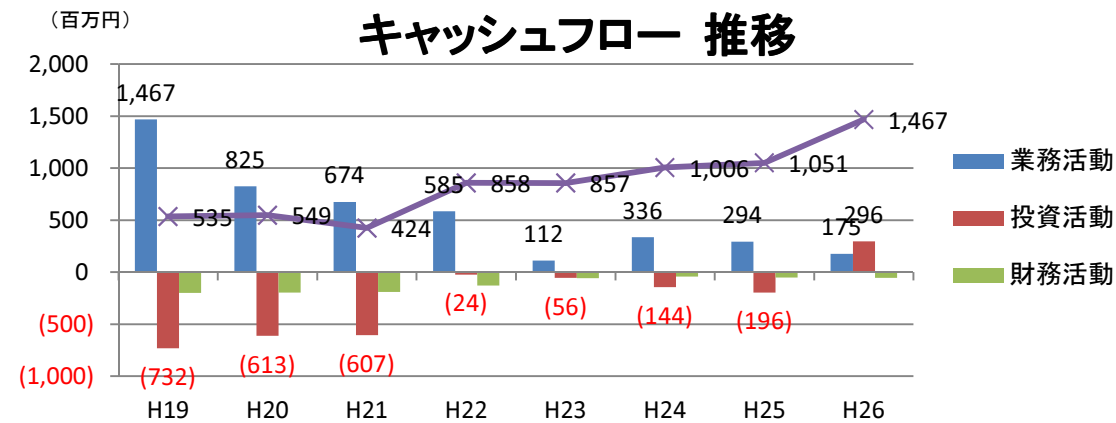


キャッシュ・フロー計算書

(単位 千円)				
科目	平成25年度	平成26年度	対前年度増減額	主な増減要因
I 業務活動によるキャッシュ・フロー				
原材料、商品又はサービスの購入による支出	▲ 943,112	▲ 939,766	3,346	
人件費支出	▲ 3,608,420	▲ 3,779,867	▲ 171,447	人件費支出等の増加などによる 資金流出の増
その他の業務支出	▲ 600,076	▲ 529,130	70,946	
運営費交付金収入	3,623,028	3,593,131	▲ 29,897	
授業料収入	1,350,256	1,342,379	▲ 7,877	
入学金収入	220,918	226,682	5,764	
検定料収入	50,660	59,543	8,883	
受託研究等収入	34,315	35,437	1,122	
受託事業等収入	12,913	7,599	▲ 5,314	
補助金等収入	14,518	21,953	7,435	
補助金等の精算による返還金の支出	0	▲ 1,481	▲ 1,481	
寄附金収入	7,190	6,597	▲ 593	
その他の業務収入	126,159	126,839	680	
預り金の増減	5,560	5,275	▲ 285	
業務活動によるキャッシュ・フロー	293,912	175,192	▲ 118,720	
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入れによる支出	▲ 4,550,000	▲ 1,130,000	3,420,000	定期預金預入額の減少等による 資金流出の減
定期預金の払戻しによる収入	4,550,000	1,620,000	▲ 2,930,000	
有価証券等の償還による収入	0	0	0	
有形固定資産等の取得による支出	▲ 196,721	▲ 199,177	▲ 2,456	
施設費による収入	0	4,851	4,851	
その他	▲ 1,259	▲ 513	746	
利息及び配当金の受取額	2,014	1,157	▲ 857	
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 195,966	296,317	492,283	
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
リース債務の返済による支出	▲ 48,851	▲ 53,969	▲ 5,118	リース債務の返済支出の増加など による資金流出の増
利息の支払額	▲ 3,656	▲ 2,213	1,443	
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 52,507	▲ 56,182	▲ 3,675	
IV 資金増加額(I + II + III)	45,437	415,327	369,890	
V 資金期首残高	1,005,906	1,051,344	45,438	
VI 資金期末残高	1,051,344	1,466,671	415,327	

【キャッシュ・フロー計算書】

一会計期間の資金(キャッシュ)の流れ(フロー)を、一定の活動別に区分して表すものです。
 (業務活動によるキャッシュ・フロー) 通常の業務の実施に係る資金の収支状況
 (投資活動によるキャッシュ・フロー) 投資活動に係る資金の収支状況
 (財務活動によるキャッシュ・フロー) 借入・返済による収入・支出等、資金の調達及び返済に係る資金の収支状況

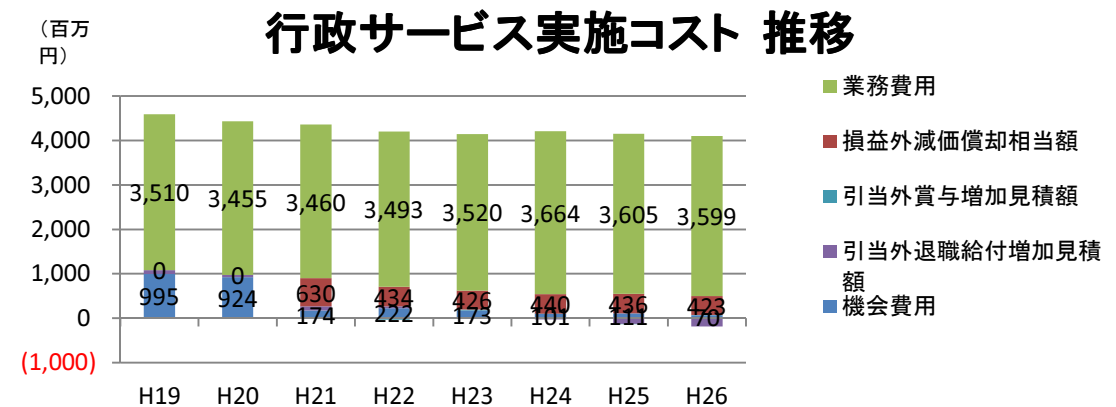


行政サービス実施コスト計算書

(単位 千円)				
科目	平成25年度	平成26年度	対前年度増減額	主な増減要因
I 業務費用	3,605,017	3,598,556	▲ 6,461	
(1) 損益計算書上の費用	5,437,385	5,443,868	6,483	
業務費	4,810,015	4,859,110	49,095	MBA設置準備経費等の増加による費用の増
一般管理費	623,169	578,734	▲ 44,435	前年度の大規模修繕費等の減少による費用の減
財務費用	3,656	2,097	▲ 1,559	固定資産リースに係る支払経費の減少による費用の減
雑損	544	3,924	3,380	補助金の返還等の増加による費用の増
(2) (控除) 自己収入等	▲ 1,832,367	▲ 1,845,311	▲ 12,944	
授業料収益	▲ 1,394,243	▲ 1,390,402	3,841	卒業(修了)予定年次学生数の減による収益の減
入学金収益	▲ 220,806	▲ 226,682	▲ 5,876	県外からの入学者増による収益の増
検定料収益	▲ 50,694	▲ 59,543	▲ 8,849	入学志願者数の増による収益の増
受託研究等収益	▲ 31,173	▲ 35,767	▲ 4,594	受託研究採択数の増加による収益の増
受託事業等収益	▲ 7,924	▲ 7,240	684	
寄附金収益	▲ 20,356	▲ 20,047	309	
財務収益	▲ 1,721	▲ 371	1,350	資金運用額の減少による収益の減
雑益	▲ 93,478	▲ 92,500	978	
資産見返寄附金戻入	▲ 11,968	▲ 12,755	▲ 787	
(業務費用合計)	3,605,017	3,598,556	▲ 6,461	
II 損益外減価償却相当額	436,387	422,892	▲ 13,495	
III 損益外減損損失相当額	0	0	0	
IV 損益外利息費用相当額	50	50	0	
V 引当外賞与増加見積額	▲ 1,349	5,758	7,107	
VI 引当外退職給付増加見積額	▲ 131,324	▲ 182,872	▲ 51,548	
VII 機会費用	111,418	70,074	▲ 41,344	
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による賃借取引の機会費用	11,259	9,794	▲ 1,465	
地方公共団体出資の機会費用	100,159	60,280	▲ 39,879	
VIII 行政サービス実施コスト(I~VII合計)	4,020,201	3,914,461	▲ 105,740	

【行政サービス実施コスト計算書】

公立大学法人の業務運営費用(コスト)のうち、住民等が負担したコストを表すものです。
 実施コストとは、企業会計同様の費用計上(減価償却費や引当金繰入など)を行った上で、運営費交付金や補助金がなかったと仮定した場合の、赤字の金額(赤字+機会費用)のことであり、この赤字を、運営費交付金等の税金で補助しているといことがいえます。



利益の処分に関する書類(案)

(単位 千円)

科目	平成25年度	平成26年度	対前年度増減額
I 当期末処分利益	40,697	85,160	44,463
当期総利益	40,697	85,160	44,463
前期繰越欠損金	-	-	-
II 積立金振替額(※)			
教育研究の質の向上等の目的積立金	0	-	-
積立金	0	-	-
III 利益処分量	40,697	85,160	44,463
教育研究の質の向上等の目的積立金	37,312	82,612	45,300
積立金	3,384	2,547	▲ 837

※通常、中期計画の最終年だけに行われる、積立累計額の振替え処理です。

【利益の処分に関する書類】

損益計算書により算定された当期末処分利益の処分内容を明らかにするために作成するものです。
 [積立金] 前払費用などの、会計処理において生じた見かけ上の利益(資金の裏付けなし)について、次年度以降の費用計上に伴う損失の補てんに備えて積み立てるものです。
 [目的積立金] 経費節減や増収対策等の経営努力により生じた利益について、県知事の承認を得て教育の質の向上等に充当する資金として積み立てるものです。

決算報告書

(単位 百万円)

区分	予算額	決算額	差額(決算-予算)	増減要因
収入				
運営費交付金収入	3,335	3,335	-	
学生納付金収入	1,683	1,648	▲ 34	卒業(修了)予定年次の学生数の減少及び授業料免除対象者の増加による減
診療センター収入	24	22	▲ 1	
その他の自己収入	97	83	▲ 14	
目的積立金取崩	136	33	▲ 103	一部予定事業繰り延べによる減
外部資金収入	104	46	▲ 57	外部資金受入額の減少による減
補助金収入	49	37	▲ 11	
借入金収入	-	-	-	
計	5,431	5,208	▲ 222	
支出				
一般管理費	636	463	▲ 172	光熱水費をその他経費区分への振り替え及び経費節減による決算額の減
人件費	3,505	3,442	▲ 63	適正な人員配置による決算額の減
教育研究経費	589	569	▲ 19	
教育研究支援経費	435	390	▲ 44	一部予定事業繰り延べによる減
学生支援経費	97	81	▲ 16	
診療経費	12	10	▲ 2	
外部資金事業費(受託等分)	104	80	▲ 23	
外部資金事業費(補助金分)	24	17	▲ 6	
施設整備費	25	20	▲ 4	
借入金償還金	-	-	-	
計	5,431	5,077	▲ 353	
収入-支出	-	130	130	

【決算報告書】

都道府県における会計認識の基準(現金主義)に準じて、予算の区分に従って作成することとされています。公立大学法人の予算計画と対比して、予算の執行状況を表すものです。

利益と利益処分の推移

